

加須市議会

議会改革特別委員会 通信（第8号）

発行：加須市議会改革特別委員会、平成29年5月17日

市議会改革特別委員会は5月17日（水）、第9回委員会（9:30～11:55）を全委員が出席し、開会しました。本日から、市議会基本条例骨子に基づく条例要綱案の協議を開始し、これまでより1段階進んだステージでの協議となっています。

1. 市議会改革アンケートの分析結果を活かした条例要綱案にする

大学生や新成人、市内全世帯に市議会改革アンケートを配布。その回答は、「市議会に市民の声が反映されていない」が44%にのぼり、「反映されている」38%を上回っています。また、議員に対し、「資質を引き上げる」、「研鑽積んで市民に奉仕する」が27%に及んでいます。市議会・議員は、市民の指摘を真摯に重く受けとめ、市議会改革に取り組む必要があります。そのことを大前提にした条例要綱案となっています。

2. 条例要綱案の特徴について——全体で32項目

条例要綱案は、加須市独自の内容とし、アンケート結果の分析をもとに、①前文と目的、基本理念等、②市民との連携・協働の推進、市民と市議会の関係、③議員の政策立案機能の強化等、④市議会と市長等の関係、⑤議員の定数・報酬、最高規範性、見直し規定などの構成になっています。なお、要綱案は後日、全議員に送付します。

本日は、条例要綱案はじめ、市議会の課題である「市議会モニター制度」、「市議会業務継続計画（BCP）」について、調査内容を報告し、活発な自由討議となりました。

3. 今後の協議日程等について

①. 今後の委員会の協議日程は以下の通り。

- ・ 5月23日（火）午前9時30分開会 第1委員会室
- ・ 6月1日（木）午後1時開会 第1委員会室

②. 市議会の「公開研修講座」を実施します。

8月初旬、市民も参加できる「公開研修講座」を開催します。具体的な日程等は未定。

- ・ 市長部局等と条例要綱案等について事前協議を予定しています。
- ・ 本日の委員会を市民と議員、3名が傍聴しました。

※議員各位のご意見は、小坂徳蔵委員長と小勝裕真副委員長までお寄せください。